

2022年2月7日

報道関係者各位

GMOクリック証券株式会社

GMOクリック証券

2022年1月 CFD 売買代金ランキングを発表

～総合首位は米国 NQ100！バラエティ CFD では米国 VI、外国株 CFD ではテスラが首位に～

GMO インターネットグループの GMO フィナンシャルホールディングス株式会社の連結会社で、金融商品取引業を営む GMO クリック証券株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鬼頭 弘泰、以下：当社）は、2022年1月の当社 CFD 売買代金ランキングを発表いたします。



総合ランキングでは「米国 NQ100」が首位となり、「日本 225」「WTI 原油」が続きました。バラエティ CFD ランキングは「米国 VI」が首位、外国株 CFD ランキングでは「テスラ」が首位となりました。

【当社 CFD 取引銘柄の売買代金ランキング】

順位	総合	バラエティ CFD [※]	外国株 CFD
1位	米国 NQ100	米国 VI	テスラ
2位	日本 225	米国 VI ベア ETF	NVIDIA
3位	WTI 原油	米国 VI ブル ETF	マイクロソフト
4位	米国 NQ100 ミニ	米国 30 ブル 3 倍 ETF	Amazon
5位	米国 S500	原油ブル 2 倍 ETF	Apple
6位	米国 30	中国ブル 3 倍 ETF	Alphabet (旧 Google)
7位	金スポット	原油ベア 2 倍 ETF	デルタ航空
8位	天然ガス	ベトナム株価指数 ETF	エクソン・モービル
9位	香港 H	金ブル 2 倍 ETF	ネットフリックス
10位	銀スポット	韓国株価指数 ETF	ファイザー

※バラエティ CFD ランキングには、ETF（株価指数連動型）を参照原資産とする株価指数 CFD が含まれます。

過去のランキングについては、下記をご覧ください。

《CFD 売買代金ランキングページ》

<https://www.click-sec.com/corp/guide/cfd/rank/>

なお、当社では、CFD をより多くのお客様に知っていただくために、CFD の魅力を分かりやすく解説するページ「はじめてのCFD」をご用意しております。ぜひご覧ください。

《はじめてのCFD》

<https://www.click-sec.com/corp/guide/cfd/study/>

当社は、今後も業界最安値水準の手数料体系を維持するとともに、お客様の多様なニーズにもお応えし、総合的な金融サービスをご提供できるよう取扱商品の充実に取り組みます。さらに、より使いやすく、より利便性の高い最先端の取引システムと革新的なサービスを提供するために邁進してまいります。

【GMO クリック証券株式会社について】

GMO クリック証券株式会社は 2005 年 10 月に設立されたインターネット証券会社です。投資をもっと身近で便利にし、いつでも、どこでも、世界中のあらゆる投資商品を簡単に取引できる世界を創ることを目指しています。

《GMO クリック証券公式 Facebook ページ》

<https://www.facebook.com/gmoclicksec>

【会社概要】 URL : <https://www.click-sec.com/>

商号	GMO クリック証券株式会社
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フラス
代表取締役社長	鬼頭 弘泰
事業内容	金融商品取引法に基づく金融商品取引業
資本金	43 億 4,666 万 3,925 円
設立年月日	2005 年 10 月 28 日

GMO クリック証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 77 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【報道関係の方からのお問い合わせ】

GMO クリック証券株式会社 経営企画部

TEL : 03-6221-0203 FAX : 03-3770-3005

E-mail : public@click-sec.com